

ワラワふじ

地震に強い可搬式も初登場

富士市消防大会が、10月31日庁舎北側の広場で行われました。大会には、約600人の消防団員と消防車24台が参加し、訓練礼式や消防ポンプ操法などが披露されましたが、中でも地震で交通がマヒしたときでも消火に威力を発揮できる可搬式動力ポンプが初登場し、この大会ではじめて小型消防ポンプ操法が披露されました。



【初登場の可搬式ポンプ操法】

防災コーナーに人気？

田子浦公民館と地区社会教育推進会が毎年行っている田子浦地区の文化祭が、11月7日に公民館で開かれ、生花や絵画などの展示をはじめ、不用品の即売や子ども映画大会などで大変にぎわいました。中でも伊豆沖地震や去る8月9日市内に大きな被害をもたらした集中豪雨の災害記録、明治32年の大津波の記録などを展示した防災コーナーに見学者の目が集まっていました。



【にぎわう防災コーナー】

若いご意見

第3回富士市青年議会在、10月31日鷹岡公民館に渡辺市長はじめ市当局の部課長や富士警察署員などが出席して開かれ、明るい富士市を考える委員会やたくましい青少年教育をめざす委員会、明日の農業を考える委員会、車から命を守る委員会が、それぞれ調査検討した結果を持ちよって、若さ溢れる活発な意見交換が熱心に行われました。



【40名の青年議員さんが活発に討議】

福祉展が開かれました

からだの不自由な人やおとしより、未亡人などが日頃、丹精こめてつくった作品をおおぜいの人に見てもらおうと第6回福祉展が、11月9日、10日の2日間、吉原市民会館で開かれました。会場には、紙人形などの手芸品をはじめ書道、絵画、工芸品など約400点が出品され、茶席なども設けられておいににぎわいました。



【紙でもこんなものができます】